

令和6年度

広域営農団地農道整備事業**変更**計画書

道府県名 岡山県

事業所在地 井原市地内

事業主体 岡山県

地区名 井原芳井

## 目 次

第1章 目 的.....	1	5. 農業の動向.....	23
第2章 地域及び地籍.....	2	第6節 地域環境の概況.....	23
第1節 地 域.....	2	第4章 一般計画.....	24
第2節 地 積.....	2	第1節 事業計画の要旨.....	24
第3章 現 況.....	3	1. 要 旨.....	24
第1節 気象及び海象.....	3	2. 事業別面積.....	24
1. 一般気象.....	3	第2節 営農計画及び土地利用計画.....	25
2. 特殊気象.....	4	1. 営農計画の概要.....	25
3. 海 象.....	4	2. 土地利用区分.....	25
第2節 土地状況.....	5	3. 作付方式.....	26
1. 地形、土壤及び浸食の程度.....	5	4. 生産計画.....	27
2. 土地分類.....	7	5. 労働改善計画.....	28
3. 土地利用の状況.....	8	6. 級地別土地利用区分.....	29
4. 土地所有の状況.....	9	7. 土地配分計画.....	30
第3節 水利状況.....	10	第3節 用水計画.....	30
1. 用水状況.....	10	1. 計画基準年.....	30
2. 排水状況.....	14	2. 計画かんがい方式.....	30
3. 河川状況.....	17	3. 計画用水系統.....	30
第4節 道路現況.....	18	4. 計画用水量.....	31
1. 道路概況.....	18	5. 水源計画.....	32
2. 主要道路一覧表.....	18	第4節 排水計画.....	35
第5節 地域農業の概要.....	19	1. 計画基準雨量.....	35
1. 産業別就業人口.....	19	2. 計画排水方式.....	35
2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の 分散状況並びに専兼業別農家数.....	20	3. 計画排水系統.....	35
3. 動力農機具及び主要家畜頭数.....	21	4. 計画排水量.....	35
4. 主要作物作付状況.....	22	5. 排水対策.....	36
		6. 滞水検討.....	37
		第5節 道路計画.....	38

1. 道路及び索道	38	3. 排水路	50
2. 路線配置図	39	4. その他排水施設	50
第6節 農用地造成計画	40	第3節 道路及び索道	51
1. 農用地造成計画	40	1. 道路	51
2. 土壌改良	40	2. 索道	51
第7節 洪水調節計画	41	第4節 農用地造成	52
1. 計画基準雨量	41	1. 農用地造成	52
2. 計画洪水量及び調節量	41	2. 土壌改良	54
3. 貯水池	41	第5節 洪水調節施設	54
4. 排水調節検討	42	1. 貯水池	54
5. 管理計画	42	2. 頭首工及び導水施設	55
第8節 干拓計画	42	第6節 干拓施設	56
第9節 農用地整備計画	43	1. 堤防	56
1. 区画整理	43	2. 潮止め	56
2. 暗渠排水	44	3. 付属施設	56
3. 客土	45	4. 埋立	57
4. 農地保全	45	第7節 農用地整備施設	57
第10節 老朽ため池改修計画	46	1. 区画整理	57
1. 洪水吐改修計画	46	2. 暗渠排水	59
2. 堤体補強計画	46	3. 客土	60
3. 取水施設改修計画	46	4. 除礫	60
第5章 主要工事計画	47	5. 農地保全	61
第1節 用水施設	47	第8節 老朽ため池改修施設	62
1. 貯水池	47	1. 貯水池	62
2. 頭首工	47	2. 堤体補強施設	62
3. 揚水機	48	第6章 付帯工事計画	63
4. 用水路	48	第7章 工事の着手及び完了の予定時期	63
5. その他かんがい施設	48	第8章 環境との調和への配慮	64
第2節 排水施設	49	第9章 換地計画の概要	65
1. 排水水門	49		
2. 排水機	49		

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方	65
第2節 換地区の設定	65
1. 換地区的名称、所在、面積	65
2. 換地区を設定する理由	65
第3節 換地区計画樹立の基本方針	65
1. 従前の土地の地積の基準	65
2. 用途別予定地積	66
3. 農用地集団化の方針	67
4. 非農用地の換地方方法	67
第4節 土地の評価及び精算の方法	68
1. 評価の方法	68
2. 精算の方法	68
第5節 換地計画樹立の年度計画	68
第6節 換地処分の時期に関する特則	68
第10章 事業費の総額及び内訳	69
第11章 効用	70
第12章 関連する事業	71
第13章 計画図	71
1. 変更前	
2. 変更後	

## 第1章 目的

井原芳井広域営農団地は、岡山県西南部の農業地帯に位置し、旧井原市及び旧芳井町を一団の団地として、東西約 16km 南北約 22km 総面積 170 km<sup>2</sup> で平坦地と丘陵地を併せもった団地を形成している。

本団地区域における住民の生活及び経済活動は、生産団地の一円をなす旧井原市を拠点に営まれており、教育、医療、文化、商工業、行政機関等の各種都市機能も、旧井原市が中核機能を有しており、北部に位置する旧芳井町を加えて、一つの広域社会生活圏を形成している。

平成 17 年 3 月、旧井原市、旧芳井町、旧美星町が合併し、井原市が誕生し本団地の広域的連携がより強固なものとなった。

また、平成 15 年に広域農協として「岡山西農業協同組合」が誕生し、その後、平成 18 年に「六条院農協」と合併し、井原市を含む 5 市 2 町に及ぶ「岡山西農業協同組合」を経て、令和 2 年 4 月 1 日には、県下 7 つの農協と合併し、現在の「晴れの国岡山農業協同組合」が誕生した。これにより、産地の広域化を図るとともに、広域化のメリットを生かした生産資材等の流通も農家の有利となるようコストの低減を図っている。

交通網は、団地の南部に井原鉄道井原線と国道 313 号に接続する国道 486 号が東西に並行して走っている。

国道 313 号は団地の中央やや西を北上し、団地中心部から北東にのびている。又、国道 313 号に接続する主要地方道笠岡井原線、主要地方道芳井油木線が南北に走り、団地の幹線道路となっている。

農業においては、水稻、野菜では、ばれいしょ、トマト、きゅうり、ほうれんそう、キャベツ、はくさい、ごぼう等、果樹では、ぶどう、もも、なし、かき等、花卉では、カーネーション、キク、リンドウ、畜産では乳用牛、肉用牛、採卵鶏等があり京阪神、県内、広島県への農産物供給基地としての役割を担っている。

農産物の流通については、市場流通に加え、平成 13 年度に開設された「葡萄浪漫館」をはじめ、団地内 5 か所に開設された農産物直売所の活用を積極的に展開し、団地内の農産物及びその加工品の販売のため、周辺都市からの消費者交流を促進し、ひいては、地域内の産地化へ結びつける。これらの整備を進めて、農業、農村の活性化に努めるとともに、安定した農産物の生産・供給基地の形成を図っていく。

これらのことから、将来への展望実現のため、広域的農業施設を広域農道で結び、広域営農団地内西部の既存の国道、一般県道と団地東部に東西に横断する一般県道、市道などを有機的に南北に結ぶ基幹農道を広域農道として設置し、農業生産物の輸送体系を飛躍的に改善し、生産団地としての機能をさらに向上し、効率的な営農に資することを目的とする。

令和 2 年度に広域農道終点側で工事中に発生した地すべりの影響により、農道直下を走る県道吉井油木線への影響も危惧されたため、県道用のう回路を設置するとともに、工事中の仮設計画の見直し等、工事内容に大きな変更を生じることとなった。

また、近隣の工事未着手区間の土質調査等を行った結果、地滑りが発生した箇所を含め 3 箇所（A～C ブロック）で地すべりブロックが確認されたことから、その対策に必要な事業費を見直す必要が生じたため、事業費増を行った。

第2章 地域及び地積

第1節 地域

(第1表)

事業名	地域
広域営農団地農道整備事業	岡山県井原市

第2節 地積

(第2表)

事業名	現況地目 市町村名	田 (ha)	畠 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
広域営農団地農道整備事業	井原市 ✓	(992) 871	(465) 538	(162) 125	(1,619) 1,534	
	計	(992) 871	(465) 538	(162) 125	(1,619) 1,534	
合計		(992) 871	(465) 538	(162) 125	(1,619) 1,534	

### 第3章 現況

#### 第1節 気象及び海象

##### 1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名	笠岡	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備考
観測期間	H21.4～H22.3 R5.4～R6.3	6月～9月	10月～5月		
平均気温 (°C)		24.9 26.5	11.0 11.5	15.6 16.5	
降水量	平均 (mm)	115.9 91.9	62.2 87.9	961.0 1,070.5	
	基準年 (mm)	H21 R5	H21 R5	H21 R5	
降水日数	平均 (日)	7.0 6.8	6.2 8.1	77 92	
	基準年 (日)	H21 R5	H21 R5	H21 R5	
根雪期間	月 日	～	月 日	日間	
無雪期間	月 日	～	月 日	日間	
最多風向	南南西 7.4(m/s) 西 7.3(m/s)	北西 8.9(m/s) 西北西 9.2(m/s)	北西 2.1(m/s) 西北西 2.1(m/s)	最多風向発生期間 R6.3 最多風速発生年月日 R5.4.8	

気象庁 IN データ

気象庁過去の気象データ検索

## 2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名 笠岡	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
観測期間 S25年～H14年 S25年～R3年	数量	年 月 日	発生確率	数量	年 月 日	発生確率	数量	年 月 日	発生確率	数量	年 月 日	発生確率	数量	年 月 日	発生確率	
最大日雨量 (mm)	199.0	S51.9.11	1/1000	127.0	S60.6.25	1/23	121.0	S40.6.19	1/27	115.0	S44.7.7	1/12	113.0	S47.6.7	1/10	
				158.0	H30.7.6	1/100	127.0	S60.6.25	1/23	122.0	H23.9.3	1/28	121.0	S40.6.19	1/27	
最大時間雨量 (mm)	36.0	H9.8.5	1/11	35.0	S63.8.25	1/10	33.0	H2.9.15	1/8	29.0	S56.7.4	1/5	29.0	H14.6.18	1/5	
	46.5	H30.7.5	1/60	45.0	H29.9.12.	1/50	36.0	H27.8.17	1/11	36.0	H9.8.5	1/11	35.0	S63.8.25	1/10	
最大4時間雨量 (mm)																
最大連続雨量 (mm)	475.0	S51.9.9		243.0	S60.6.22		237.0	S47.7.9		230.0	S54.6.27		224.7	S26.7.12		
				365.5	H30.7.4		243.0	S60.6.22		237.0	S47.7.9		230.0	S54.6.27		
最大連続干天日数 (日)	79	S31.11.11		68	S63.10.25		56	S46.10.30		51	S54.1.17		50	S55.12.13		
				72	H15.12.12		68	S63.10.25		63	H17.11.12		56	S46.10.30		

岡山県の特殊気象 (H17.3)

岡山県の特殊気象 (R5.3)

## 3. 海象

(第3表-3)

観測所名	既往最高潮位(m)	さく望平均満潮位(m)	上下弦平均満潮位(m)	平均潮位(m)	上下弦平均干潮位(m)	さく望平均干潮位(m)	既往最高潮位(m)	備考
観測期間	年～年	該当なし						
実測値	( )						( )	

## 第2節 土地状況

### 1. 地形、土壤及び浸食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他							受益地 標高(m)		備 考	
		傾斜 区分	1/1,000 以下	1/1,000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 以下	3° ～ 8°	8～15°		15° ～ 20°	20° 以上	計	最高	最低	
広域営農団地農道整備事業	面積 (ha)			(793)	(199)			(992)	(31)	(596)					(627)	621 旧芳井町	28 旧井原市	
	比率 (%)			697	174			871	27	511					538			
合計	面積 (ha)			(793)	(199)			(992)	(31)	(596)					(627)			
	比率 (%)			80	20			100	5	95					538			
計画時面積の比率計算による																		

(第4表-1-2)

項目 土壤統 (区) 名	土壤統(区)区分一覧表									面積(ha)			備考	
	土壤断面									事業名				
	色	腐植	礫層	酸化沈殿物	土性			泥炭層 黒泥層 及び グライ層	堆積様式	母材	農道整備事業	広域當農團地		
					表土	下層土								
灰褐色 土壤	灰褐色 G-62	含む	あり	—	CL	礫～ 粘土	礫～ 粘土		洪積土 風化土		(1,619) 1,534	(1,619) 1,534		
計											(1,619) 1,534	(1,619) 1,534		

(第4表-1-3)

事業名	区分	土壤の流亡率				年平均流亡速度				ガリ浸食の程度		備考
		0	0～25%	25～50%	50%以上	0	3mm未満	3～5mm	5mm以上	中程度 のもの	大なる もの	
	面積 (ha)	該当なし										
	比率 (%)											

## 2. 土地分類

(第4表-2-1)

級地別 市町村別	農用地造成											計 (ha)	備考		
	一級地 (ha)	二級地				三級地				四級地					
		※ (ha)	3° ～8° (ha)	8° ～12° (ha)	12° ～15° (ha)	※ (ha)	15° ～20° (ha)	20° ～25° (ha)	25° ～30° (ha)	※ (ha)	30° 以上 (ha)				
		該当なし													
計													※は傾斜以外の要因によるもの		

級地別 市町村別	干拓					備考		
	一級地 (ha)	二級地 (ha)		三級地 (ha)				
		該当なし						
計								

## 3. 土地利用の状況

(第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村別	耕地						山林		採草放牧地	原野	その他	計	備考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶畑 (ha)	その他の園地 (ha)	用材木 (ha)	薪炭林 (ha)					
広域営農 団地農道 整備事業	井原市 (旧芳井町)	(992) 871	(465) 538		(162) 125								(1,619) 1,534	
	合計	(992) 871	(465) 538		(162) 125								(1,619) 1,534	

井原・芳井地域広域営農団地整備計画（平成22年3月）  
井原・芳井地域広域整備計画書（令和6年4月）

## 4. 土地所有の状況

(第4表-4)

事業名	区分	所有別	個人所有 農地			計	備考
農道整備事業 広域営農団地	面積(ha)	(1,619) 1,534					(1,619) 1,534
	受益者数(人)	(2,151) 3,068					(2,151) 3,068
	筆数(筆)						
	権利関係	(2,151) 3,068					
	備考 (関係戸数)	(2,151) 3,068					(2,151) 3,068
	面積(ha)						
	受益者数(人)						
	筆数(筆)						
	権利関係						
	備考 (関係戸数)						
合計	面積(ha)	(1,619) 1,534					(1,619) 1,534
	受益者数(人)	(2,151) 3,068					(2,151) 3,068
	筆数(筆)						
	権利関係	(2,151) 3,068					
	備考 (関係戸数)	(2,151) 3,068					(2,151) 3,068

第3章 水利状況

1. 用水状況

(1) 用水系統 該当なし

(2) 用水施設 該当なし

(ア) 取水方法一覧

(第5表-1)

事業名	施設名	項目	かんがい面積						計		水利権		慣行水利権		延べ取水量	備考	
			500ha 以上		100～500ha		100ha 未満										
			箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m³/s	箇所	m³/s	箇所		
	貯水池																
	井 壕																
	自然取入口																
	揚水機				該当なし												
	その他																
	計																
合 計																	

## (イ) 修繕を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目 施設名	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備考
	貯 水 池							
	池 壁		該当なし					
	自然取水口							
	揚 水 機							
	用 水 路							
	そ の 他							
	計							
合 計								

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況

(第5表—3—1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面積 (ha)	現状 必要水量 (千m <sup>3</sup> )	不足水量				平均 減産量 (t)		備考	
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量					
				平均 (m <sup>3</sup> /s)	基準年 (m <sup>3</sup> /s)	平均 (m <sup>3</sup> /s)	基準年 (m <sup>3</sup> /s)	作物名	減産量 (t)		
	計										
	計		該当なし								
合 計											

(イ) その他被害状況

該当なし

(第5表—3—2)

事業名	時期別	かんがい 面積 (ha)	水温 (°C)		水質	被害量 (t)	備考
			最高	最低			
		該当なし					

## (4) ため池決壊の場合の想定被害状況

(第5表-3-3)

事業名	項目	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (百万円)					備考
		田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	
	計										
		該当なし									
	計										
合計											

## 2. 排水状況

- (1) 排水系統 該当なし  
 (2) 排水施設  
 (ア) 排水方法一覧

(第5表-4)

事業名	施設名	項目	排水面積						計	排水慣行 (m <sup>3</sup> /s)	現況排水能力 (m <sup>3</sup> /s)	備考				
			ha 以上		~		ha 未満									
			箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha								
	自然	排水路														
		水門														
	機械	排水機			該当なし											
		水門及び排水機														
		排水路及び排水機														
	計															
	自然	排水路														
		水門														
	機械	排水機														
		水門及び排水機														
		排水路及び排水機														
	計															
	合計															

## (イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-5)

事業名	項目		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設念 又は 更新念	改修を必要 とする理由	備考
	施設名								
	自然	排水路							
		水門							
	機械	排水機		該当なし					
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計								
	自然	排水路							
		水門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計								
合計									

## (3) 排水に関する被害状況

(第5表-6)

事業名 系統名	項目 排水面積 (ha)	降水量 (mm)	湛水状況				乾湿状況 (ha)					平均 減産量		備考		
			湛水深	湛水 時間 (hr)	湛水 面積 (ha)	湛水量 (千m <sup>3</sup> )	田		畑		その他		作物 名	減産量 (t)		
							乾	湿	乾	湿	乾	湿				
			平均													
			基準年				該当なし									
	計		平均													
			基準年													
合計			平均													
			基準年													

3. 河川状況

(1) 河川状況

(第5表-7)

項目 河川名	流路状況	勾配	断面	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	既往最大洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考
		該当なし				

(2) 洪水に関する被害状況

(第5表-8)

項目 区分	農地用 (百万円)	農用施設 (百万円)	作物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備考
過去の最大被害額					
平均被害額		該当なし			

#### 第4節 道路現況

##### 1. 道路概況

道路網は、団地の南部に井原鉄道井原線と国道313号に接続する国道486号が東西に並行して走っている。

国道313号は団地の中央やや西を北上し、団地中心部から東北にのびている。又、国道313号に接続する主要地方道笠岡井原線、主要地方道芳井油木線が南北に走り、団地の幹線道路となっている。

##### 2. 主要道路一覧表

(第6表)

No.	路線名	管理区分別	延長(km)	幅員(m)		構造	改修の要否	備考
				全幅	有効			
1	一般国道 313号	県	19.5 23.1	7.5		アスファルト舗装	否	
2	一般国道 486号	"	8.7 17.6	7.5		"	否	
3	主要地方道 芳井油木線	"	20.9 19.6	7.0		"	否	
4	井原 主要地方道 倉敷成羽線	"	17.9 26.2	7.5		"	否	
5	主要地方道 笠岡井原線	"	13.2 13.4	7.5		"	否	
6	主要地方道 井原福山港線	"	13.6 13.5	7.5		"	否	
7	美星高山市 一般県道 高山市地頭線	"	11.1 7.3	4.5		"	否	
8	一般県道 下鴨川上線	"	4.2	4.0		"	否	
9	一般県道 坂瀬川芳井線	"	2.0	4.0		"	否	
10	一般県道 上大竹種線	"	2.0	3.5		"	否	
11	一般県道 高山芳井線	"	8.0	4.0		"	否	
12	一般県道 黒忠井原線	"	12.8 11.5	4.5		"	否	
13	一般県道 野上矢掛線	"	10.4 9.8	5.0		"	否	
14	一般県道 美袋井原線	"	18.9 22.0	7.0		"	否	

15	一般県道 七曲井原線	〃	5.8	4.0		〃	否	
16	一般県道 下御領井原線	〃	4.9 4.6	6.5		〃	否	
17	一般県道 上稻木東江原線	〃	5.9 5.8	7.5		〃	否	

## 第5節 地域農業の概要

### 1. 産業別就業人口

(第7表-1)

項目 市町村名	総数 (人)	農業 (人)	林業 (人)	漁業 (人)	鉱業 (人)	建設業 (人)	製造業 (人)	電気ガス 熱供給水 道事業 (人)	運輸 通信業 (人)	卸売 小売業 飲食店 (人)	金融 保険業 (人)	不動 産業 (人)	サービス 業 (人)	公務 (人)	その他 (人)	備考
(旧井原市) 井原市	(15,166) 18,727	(1,324) 1,135	(15) 11	(0) 1	(35) 20	(1,445) 1,207	(6,771) 5,536	(76) 52	(1,006) 1,046	(2,653) 2,297	(266) 241	(66) 119	(1,509) 203	(0) 485	(0) 6,374	
旧芳井町																
計	(15,166) 18,727	(1,324) 1,135	(15) 11	(0) 1	(35) 20	(1,445) 1,207	(6,771) 5,536	(76) 52	(1,006) 1,046	(2,653) 2,297	(266) 241	(66) 119	(1,509) 203	(0) 485	(0) 6,374	
比率 (%)	(100) 100	8.76 6.06	0.00 0.06	0.00 0.01	0.23 0.11	7.56 6.45	44.79 29.56	0.50 0.28	6.66 5.59	17.55 12.27	1.76 1.29	0.44 0.64	9.98 1.08	(0.00) 2.59	(0.00) 33.99	

H16,17 岡山県統計年報

R4 岡山県統計年報

## 2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

(第7表-2)

区分 市町村名	農家総戸数 (戸)	経営耕地広狭別農家数(戸)												1戸当たり平均農用地面積(ha)						耕地の分 散状況 一戸当たり 団地面積 数(ha)	専兼業別 家数(戸)		備 考	
		例外規定の適用を受けるもの	0.3 ～ 0.5	0.5～ 1.0	1.0～ 1.5	1.5～ 2.0	2.0～ 3.0	3.0～ 5.0	5.0～ 10.0	10.0～ 20.0	20.0以上	自給的農家	田	畑	樹園地	小計	草地	計	専業	第一種	第二種			
(旧井原市) 井原市	(1,540) 1,922		(308) 261	(225) 309	(44) 99	(20) 34	(4) 19	(1) 15	(1) 4	(1) 3	(-) 1	(936) 1,148	(0.46) 0.72	(0.13) 0.20	(0.41) 0.35	(1.00) 1.27	-	(1.00) 1.27	-	-	(138) -	(58) -	(403) -	
旧芳井町	(606) -		(107) -	(77) -	(16) -	(5) -	(3) -					(403) -	(0.38) -	(0.26) -	(0.28) -	(0.92) -	-	(0.92) -	-	-	(77) -	(13) -	(117) -	
計	(2,151) 1,921		(415) 261	(302) 309	(60) 99	(25) 34	(7) 19	(1) 15	(1) 4	(1) 3	(-) 1	(1,339) 1,148	(0.84) 0.72	(0.39) 0.20	(0.69) 0.35	(1.92) 1.27	-	(1.92) 1.27	-	-	(215) -	(71) -	(520) -	
比率 (%)	100.0		(19.3) 13.6	(14.0) 16.1	(2.8) 5.2	(1.2) 1.8	(0.3) 1.0	(0.0) 0.8	(0.0) 0.2	(0.0) 0.2	(0.0) 0.1	(62.3) 59.8												

2005年農林業センサス

R4年岡山県統計年報

## 3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

項目 △	動力農機具										主要家畜								備考	
	トラクター		田植機		コンバイン		バインダー				肉用牛		乳用牛		採卵鶏					
	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)		
市町村名																				
(旧井原市) 井原市	(535) 912	(492) 838	(484) 727	(479) 707	(403) 605	(388) 581	- -	- -			(-) x	(2) 14	(58) 177	(3) 4	(640, 600) 1, 539, 199	(4) 10				
(旧芳井町) -	(199) -	(174) -	(166) -	(164) -	(116) -	(113) -	- -	- -			(32) -	(6) -	(94) -	(5) -	(-) -	(2) -				
計	(734) 912	(666) 838	(650) 727	(643) 707	(519) 605	(501) 581	- -	- -			(32) x	(8) 14	(152) 177	(8) 4	(640, 600) 1, 539, 199	(6) 10				
100戸当たり数量 (台、頭、羽)	(110) 109	(101) 103	(104) 104	(-) -							(400) x		(1, 900) 4, 425		(10, 676, 667) 15, 391, 990					
利用戸数割合 (%)																				

2005年農林業センサス、2020年農林業センサスおよびR4岡山県統計年報

「X」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保持するため、統計数値を公表しないもの

## 4. 主要作物作付状況

(第7表-4)

市町村名		井原市										計	平均	作付率 (%)	備考		
総耕地面積(ha)		2,530 2,200															
総本地面積(ha)		2,390 2,084															
作物名		区分	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)													
田	表作	水稻	(621) 750	(524) 516									(621) 750	(524) 516			
	裏作	麦	(0) 0	(-) -									(0) 0	(-) -			
	小計		(621) 750										(621) 750				
畑	春夏作	豆類	(4) 5	(417) 79									(4) 5	(417) 79			
	春夏作	キュウリ・トマト	(5) 1	(2,210) 4,641									(5) 1	(2,210) 4,641			
	秋冬作	たまねぎ	(7) 4	(3,470) 3,047									(7) 4	(3,470) 3,047			
	小計		(16) 10										(16) 10				
樹園地	ぶどう		(80) 54	(989) 1,187									(80) 54	(989) 1,187			
	もも		(4) 3	(1,193) 985									(4) 3	(1,193) 985			
	小計		(84) 57										(84) 57				
計			(721) 817										(721) 817				
市町村別延べ作付率(%)																	

H22～23 岡山県統計年報、R4 岡山県統計年報、2020 農林業センサス、R4 中国四国農林水産統計

## 5. 農業の動向

(第7表-5)

項目 区分	農業			土地			主要作物			大家畜			動力農機具			地域指定等	備考
		B H12 H22	A H17 H27		B H12 H22	A H17 H27	作物名	B H12 H22	A H17 H27	家畜名	B H12 H22	A H17 H27	農機具名	B H12 H22	A H17 H27		
変化の状況(年を100とする指標)	総農家数	61 81	54 67	田	100 74	96 62	水稻	70 91	85 82	乳用牛	69 74	× 39	トラクター	43 82	18 64	農振 特定農山村	A:2005年(H17) B:2000年(H12) C:1987年(S62) A:2015年(H27) B:2010年(H22) C:2005年(H17)
	専業農家数	47 96	40 87	畑	83 97	72 73	トマト・キ ュウリ	42 ×	42 ×	肉用牛	32 ×	17 ×	田植機	56 80	40 60		
	第一種兼業農家	29 65	24 48	樹園地	78 80	103 70	たまねぎ	53 ×	47 ×	採鶏卵	1 ×	× ×	コンバイン	152 79	136 66		
	第二種兼業農家	25 77	16 61														
変化の指標	農業所得の低迷により農家の減少			農業所得の低迷、農業従事者の高齢化による農地の荒廃			農業所得の低迷、農業従事者の高齢化による農地の荒廃			価格低迷等による飼育農家の減少			農家の減少及び収穫作業の省力化				「X」:個人又は法人 その他の団体に関する秘密を保持するため、統計数値を公表しないもの

計画書記載のデータによる

2005, 2010, 2015 農林業センサス

## 第6節 地域環境の概要

当地区の耕地は、高梁川水系の小田川他各河川の流域からなり、標高 28m から 621m の間に分布している。

24.9

11.0

463.5

497.5

961

気象条件は、かんがい期 26.5°C、非かんがい期 11.5°C と比較的温暖で、降水量は、かんがい期 367.5 mm、非かんがい期 703 mm、年降水量は 1,070.5 mm である。

## 第4章

### 第1節 事業計画の要旨

#### 1. 要旨

地域内にある広域農業近代化施設を広域農道で結び既設の幹線道路及び国道とアクセスさせることにより、農業生産物の輸送体系は飛躍的に改善されることになり、生産団地としての機能がさらに向上し、効率的な営農を可能とさせる。

#### 2. 事業別面積

(第8表)

事業名 事業目的	広域農道団地農道整備事業																			
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	果樹園 (ha)			小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	果樹園 (ha)		小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	果樹園 (ha)		小計 (ha)				
農道整備	(992) 871	(465) 538	(162) 125			(1,619) 1,534													(1,619) 1,534	
計	(992) 871	(465) 538	(162) 125			(1,619) 1,534													(1,619) 1,534	

## 第2節 営農計画及び土地利用計画

### 1. 営農計画の概要

該当なし

### 2. 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地 利用 区分	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畠 (ha)	果樹園 (ha)	茶畠 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
		区分											
農道整備	現況	(992) 871	(465) 538		(162) 125			(1.619) 1.534				(1.619) 1.534	
	計画	(992) 871	(465) 538		(162) 125			(1.619) 1.534				(1.619) 1.534	
	現況												
	計画												
	現況												
	計画												
	現況												
	計画												
	現況												
	計画												
	現況												
	計画												
	現況	(992) 871	(465) 538		(162) 125			(1.619) 1.534				(1.619) 1.534	
	計画	(992) 871	(465) 538		(162) 125			(1.619) 1.534				(1.619) 1.534	

井原・芳井地域広域営農団地整備計画（平成22年3月）

井原・芳井地域広域整備計画書（令和6年4月）

## 3. 作付方式

(第9表-2)

事業名	項目	経営類型	土地利用区分	1年目												2年目												3年目												備考
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
広域農業生産整備事業	現況・計画			該当なし																																				

## 4. 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目 土地 利用 区分	作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)			単位面積当たり収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の 内訳 (t)		備考
			現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積 増減	単位面積 当たり収 穫增加		
広域営農団地農道整備事業	表作																
	裏作																
	表作					該当なし											
	表作																
	表作																
	表作																
	表作																
合 計																	

## 5. 労働改善計画

(第9表—4)

事業名	項目 土地利用 区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/10a)				備考			
				区分	現況	計画	増減				
				人 力							
				機械力							
				人 力							
				機械力							
				人 力							
				機械力							
				人 力							
				機械力							
				人 力							
				機械力							
				人 力							
				機械力							
				人 力							
				機械力							
				人 力							
				人 力							
				機械力							
				人 力							
				機械力							
計											
合 計											

## 6. 級地別土地利用区分

(第9表-5)

区分 級地名 土地利用区分	農用地造成 (ha)					干拓 (ha)					合計
	一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農地	田										
	輪換耕地										
	畑										
	(普通畑)										
	(牧草畑)										
	樹園地										
	(果樹園)										
	(桑畑)										
その他											
計											

7. 土地配分計画

(第9表-6)

区分 項目 △	配分戸数 (戸)	地目別配分計画 (ha)								備考
		田	輪換耕地	畑			計			
				普通畑	牧草畑	樹園地				
増反		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
		該当なし								
入植		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	

第3節 用水計画

1. 計画基準年 該当なし

2. 計画かんがい方式 該当なし

3. 計画用水系統 該当なし

4. 計画用水量

(1) かんがい用水

(第10表—1—1)

項目 系統名	種別	面積 (ha)		水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい			その他		消費水量	損失量	粗用水量		備考
		事業名		普通期	代かき期	面積	一日平均かん水深計画	平均間断日数	面積	一日平均かん水深計画	平均間断日数	面積	計画平均用水量	面積			平均	最大	
		計	計	計単位平均用水量	計単位代用か水量		(mm/日)	(mm)	(ha)	(mm/日)	(日)	(ha)	(m³/s)	(ha)	(m³/s)	(m³/s)	(m³/s)	(m³/s)	
					該当なし														

(2) 営農飲雑用水

(第10表—1—2)

区分	利用目的	対象面積 (ha)		日当たり給水量			補給回数 (回)	関係戸数 (戸)	備考			
		事業名		単位給水量 (L/日)	最大給水量 (L/日)							
		計	計									
			該当なし									

## 5. 水源計画

### (1) 水利用計画

(第10表-2)

項目 区分	消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	現況利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源工種	備考
					水源名	取水地点利 用可能量	ほ場利用 可能量	純不足 水量	全不足水 量	水源名	水量		
a (千m <sup>3</sup> )	b (千m <sup>3</sup> )	c=a-b (千m <sup>3</sup> )	d=c/(1- $\alpha$ ) (千m <sup>3</sup> )	e (千m <sup>3</sup> )	f (千m <sup>3</sup> )	g=c-f (千m <sup>3</sup> )	h=d-e (千m <sup>3</sup> )				(千m <sup>3</sup> )		損失率： $\alpha$
事業名			該当なし										
計													

### (2) 用水対策

#### (ア) 貯水池

(第10表-3)

項目 貯水池名	流域面積 (km <sup>2</sup> )		かんがい面積 (ha)			純貯水量 (千m <sup>3</sup> )	利用貯水量 (千m <sup>3</sup> )	利用回数 (回)	最大取水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考			
			事業名										
	直接	間接	計										
			該当なし										

## (イ) 井堰及び自然取入口

(第10表-4)

項目 取水施設名	河川名	流域面積 (km <sup>2</sup> )	かんがい面積 (ha)		取水量 (m <sup>3</sup> /s)		渇水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考		
			事業名		最大	平均				
	該当なし									
計										

## (ウ) 揚水機

(第10表-5)

項目 名称	水源名	かんがい面積 (ha)		所要水量 (m <sup>3</sup> /s)		揚水機				備考	
		事業名		最大	平均	実揚程 (m)	揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	台数 (台)	全揚水量 (m <sup>3</sup> /s)		
			計								
	該当なし										

## (エ) 用水路

(第 10 表一6)

項目 名称	かんがい面積 (ha)			最大通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (m <sup>3</sup> /s)	構造	備考				
	事業名										
			計								
	該当なし										
計											

(オ) その他の取水施設 該当なし

(3) 水温水質 該当なし

#### 第4節 排水計画

- 1. 計画基準雨量 該当なし
- 2. 計画排水方式 該当なし
- 3. 計画排水系統 該当なし
- 4. 計画排水量

(第11表-1)

項目 排水 系統名	受益面積(ha)		流域面積 (km <sup>2</sup> )	基準 雨量 (mm)	降雨による 直接単位流出量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )		基底流出量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )	全排水量(m <sup>3</sup> /s)		単位排水量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )	備考
	事業名				山地	平地		山地	平地		
		計									
		該当なし									
計											

5. 排水対策

(1) 排水水門

(第11表-2)

項目 名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積(ha)			計画排水量		排水本川			備考	
		事業名			排水量 (m <sup>3</sup> /s)	地区内 湛水深(m)	名称	計画排水量 (m <sup>3</sup> /s)	計画洪水位 (m)		
				計							
			該当なし								
計			該当なし								

(2) 排水機

(第11表-3)

項目 名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積(ha)			計画排水量		排水機				備考	
		事業名			排水量 (m <sup>3</sup> /s)	地区内 湛水深(m)	実揚程 (m)	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	台数 (台)	全排水量 (m <sup>3</sup> /s)		
				計								
			該当なし									
計			該当なし									

(3) 排水路

(第11表-4)

項目 名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積(ha)			計画排水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (km)	構造	排水本川			備考				
		事業名						名称	計画排水量 (m <sup>3</sup> /s)	計画洪水位 (m)					
				計											
				該当なし											
計															

(4) その他

名称	河川名	流域面積 (km <sup>2</sup> )	単位流砂量 (m <sup>3</sup> /km <sup>2</sup> /年)	年間流砂量 (m <sup>3</sup> )	滞砂可能量 (m <sup>3</sup> )	平均流砂粒径 (mm)	平水量 (m <sup>3</sup> /s)	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考
			該当なし						

6. 滞水検討 該当なし

第5節 道路計画

1. 道路及び索道

(1) 道路

(第12表-1)

項目 路線名	幅(有効) × 延長 (m) (km)	構造	既設道路との関係	備考
	7.0(5.5)～5.0(4.0) × 19,001	アスファルト舗装 表層工 t=5 cm 上層路盤工 t=10 cm 下層路盤工 t=15 cm	新設 L=17,681m 改良 L= 1,320m / 19001	
広域農道	7.0(5.5)～5.0(4.0) × 19,061	アスファルト舗装 表層工 t=5 cm 上層路盤工 t=10 cm 下層路盤工 t=15 cm	新設 L=17,741m 改良 L= 1,320m / 19061	

(2) 索道

(第12表-2)

項目 路線名	能力(t/hr)	延長(m)	接続道路名	備考
	該当なし			

2. 路線配置図

計画平面図参照

農用地造成計画

1. 農用地造成計画

(1) 農用地造成計画

(第13表-1)

項目 土地利用区分	主要作物	自然傾斜	耕地の形状	標準区画の形状	備考
	該当なし				

(2) 末端導水路配置図

2 土壌改良

(第13表-2)

項目 区分	面積 (ha)	土 壤 統(区)名	PH		置換酸度 (Y <sub>1</sub> )	リン酸吸收 係 数 (mg/100g)	ha 当り所要量			備 考
			H <sub>2</sub> O	KCl			石灰 (t)	りん酸質 資材(t)	有機質 資材(t)	
		該当なし								

## 第6節 洪水調節計画

1. 計画基準雨量 該当なし
2. 計画洪水量及び調節量

(第14表-1)

地点	流域面積 (km <sup>2</sup> )	洪水到達時間 (hr)	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	安全洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	必要調節量 (m <sup>3</sup> /s)	ピーク時調節量 (m <sup>3</sup> /s)	ピーク時調節後流量 (m <sup>3</sup> /s)	調節後最大流量 (m <sup>3</sup> /s)	調節前後の最大流量の差 (m <sup>3</sup> /s)	最大調節量 (m <sup>3</sup> /s)
		該当なし								

## 3. 貯水池

(第14表-2)

項目 貯水池名	流域面積 (km <sup>2</sup> )		計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	貯水量(千 m <sup>3</sup> )			計画調節流量 (m <sup>3</sup> /s)	可能調節流量 (m <sup>3</sup> /s)	備考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的			
	該当なし								

4. 洪水調節検討 該当なし

- (1) 河川改修計画との関係
- (2) 洪水調節が下流に及ぼす影響
- (3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討

5. 管理計画 該当なし

- (1) 管理機構
- (2) ダム管理操作上の各種基準
- (3) 洪水調節要領

#### 第8節 干拓計画

(第15表)

項目 名称	延長 (m)	計画高潮(水)位 (T. P. m)	風向及び対岸距離 (km)	風速 (m/s)	気圧 (mb)	備考
	該当なし					

## 第9節 農用地整備計画

1. 区画整理 該当なし

(1) 区画の形状

(第16-1表)

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面差 (m)	備考
	該当なし				
計					

(2) 表土扱い

(第16-2表)

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m <sup>3</sup> )	備考
	該当なし			

(3) 末端道水路配置図 該当なし

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第16表-3-1)

区分 項目 区 分	面積 (ha)			土壌統(区)分	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 (ト/秒/s/ha)	計画後の地下 水位(m)	集水後の地下 水位(m)	備 考						
	事 業 名														
			計												
計		該当なし													

(2) 心土破碎

(第16表-3-2)

区分 項目 区 分	面積 (ha)			土壌統(区)名	土壤硬度	備 考			
	事 業 名								
			計						
計		該当なし							

3. 客土

(第16表-4)

項目 名称	面積(ha)		土壤統 (区)名	減水深(mm/日)		作土の厚さ(cm)		10a当たり客土 量(m <sup>3</sup> )	土壤の性質		備考			
	事業名			現況 平均	計画 平均	現況 平均	計画 平均		受益地 (ha)	採土地 (客土材料) (ha)				
		計												
	該当なし													
計	該当なし													

4. 農地保全

(1) 防災林

(第16表-5-1)

項目 区分	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間隔 (m)	備 考
	該当なし			

(2) 排水工

(第16表-5-2)

項目 名称	基準雨量 (mm/日)	土性	流出率	排水量		備 考
				単位排水量 (m <sup>3</sup> /s/ha)	全排水量 (m <sup>3</sup> /s)	
	該当なし					

(3) 浸食(崩壊)防止工

(第16表-5-3)

項目 施設名	位置	支配面積 (ha)	機能	備考
	該当なし			
計				

第10節 老朽ため池改修計画

- 1. 洪水吐改修計画 該当なし
- (1) 計画基準雨量 該当なし
- (2) 計画洪水量 該当なし
- 2. 堤体補強計画 該当なし
- 3. 取水施設改修計画 該当なし

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1. 貯水池

(第17表-1)

名称				位置					備考	
堤体	形式	流域面積 (km <sup>2</sup> )		堤高 (m)	堤長 (m)	堤体積 (m <sup>3</sup> )	基礎地盤 地質	貯水量 (千m <sup>3</sup> )		
		直接	間接					総貯水量	有効貯水量	
		該当なし								
洪水吐	型式		洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	取水施設	型式	取水量	放流施設	型式	放流量 (m <sup>3</sup> /s)	

2. 頭首工

(第17表-2)

名 称				位 置				備 考	
型 式	堤 高 (m)	堤長 (m)			取水位 (m)	取水量 (m <sup>3</sup> /s)	付帯施設		
		固 定 部	可 動 部	計					
		該当なし							

## 3. 揚水機

(第17表-3)

項目 名称	位 置	揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	揚 程 (m)		揚 水 機			原 動 機			備 考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 ( )	台数 (台)	

## 4. 用水路

(第17表-4)

項目 水路名	かんがい面積 (ha)			通 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	延 長 (km)			構 造	勾 配	主要構造物	備 考					
	事 業 名				開きよ	トンネル その他	計									
			計													
			該当なし													
計																

## 5. その他かんがい施設

該当なし

第2節 排水施設

1. 排水水門

(第18表-1)

項目 名称	位 置	型 式	構 造	内 水 位 (m)	外 水 位 (m)	排 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	備 考
		該当なし					
計							

2. 排水機

(第18表-2)

項目 名称	位 置	排 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	揚 程 (m)		排水機			原動機			備 考
			全揚程	実揚程	型 式	口 径 (mm)	台 数	型 式	動 力 ( )	台 数 (台)	
		該当なし									
計											

## 3. 排水路

(第18表-3)

項目 水路名	受益面積 (ha)			通水量 (m³/s)	延長 (km)			構造	勾配	主要構造物	備考					
	事業名				開きよ	トンネル その他	計									
			計													
			該当なし													
計																

## 4. その他排水施設

(第18表-4)

名称	位置	形式	計画堆砂量 (m³)	計画洪水量 (計画洪水位) (m³, m)	構造			備考
					高さ (m)	延長 (m)	放流施設	
			該当なし					

### 第3節 道路及び索道

#### 1. 道路

##### (1) 道路の総括表

(第19表-1)

項目 路線名	路線名	幅(有効)(m) ×延長(km)	構造	付帯構造物			最急 こう配 (%)	同左の 延長 (m)	最小曲線 半径 (m)	備考
				名称	構造	数量 (箇所)				
	広域農道	7.0～5.0×19,001 7.0～5.0×19,061	アスファルト舗装	橋梁	PC合成桁他	5	10	200	50	

##### (2) 道路主要構造物

(第19表-2)

項目 路線名	名称	規模構造	延長 (m)	箇所数 (箇所)		備考
				橋梁	PC合成桁他	
広域農道			287 304		5 (-, 2, -, -, 5, 6, 7, 8)	

#### 2. 索道

(第19表-3)

項目 名称	延長 (m)	高低差 (m)	能力 (t/h/r)	原動機		備考
				型式	動力()	
	該当なし					

## 第4節 農用地造成

### 1. 農用地造成

#### (1) 拔根

(第20表-1)

項目区分	樹種	樹徑 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面積 (ha)	工法	備考
	該当なし					
計						

#### (2) 徐礫

(第20表-2)

項目区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準徐礫量 (m³/ha)	面積 (ha)	工法	備考
	該当なし				
計					

(3) 開墾作業

(第20表-3)

区分 地 目	項目 造成工法	面 積	工 法	備 考
		(ha) 該当なし		
計				

(4) 地目変換

(第20表-4)

区分	項目	面 積	工 法	備 考
	(ha) 該当なし			
計				

(5) 末端用水路等

(第20表-5)

区分	項目	数 量	規 模	構 造	備 考
	(ha) 該当なし				
計					

## (6) 末端排水路等

(第20表-6)

区分	項目	数 量	規 模	構 造	備 考
	該当なし				
計					

## 2. 土壤改良

(第20表-7)

区分	項目	面 積 (ha)	石 灰 量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備 考
	該当なし					
計						

## 第5節 洪水調節施設

## 1. 貯水池

(第21表-1)

名称	位置			堤高 (m)	堤長 (m)	堤体積 (千m <sup>3</sup> )	基礎地盤 地質	貯水量 (千m <sup>3</sup> )		備 考					
	形 式	流域面積 (km <sup>2</sup> )						總貯水量	有効貯水量						
		直 接	間 接												
堤 体	形 式	洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	備 考	該当なし	形 式	取水量 (m <sup>3</sup> /s)	放流施設	形 式	放流量 (m <sup>3</sup> /s)						
洪水吐	形 式	備 考	該当なし												

2. 頭首工及び導水施設

(1) 頭首工

(第21表-2)

名称			位置			計画洪水位 (m)	付帯施設	備考
			堤長(m)					
型式	集水面積 (km <sup>2</sup> )	堤高 (m)	固定部	可動部	計			
			該当なし					

(2) 導水路

(第21表-3)

項目 水路名	通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長(m)			構造	勾配	備考
		トンネル	その他	計			
		該当なし					

## 第6節 干拓施設

### 1. 堤防

(第22表-1)

項目 名称	型式	延長 (m)	構 造				原地盤標高 (m)		備 考
			堤頂標高 (m)	盛 土 幅 (m)	盛土標高 及び舗装	上流斜面	下流斜面	平 均	
			該当なし						

### 2. 潮止め

(第22表-2)

項目 名称	工 法	幅 員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備 考
			該当なし				

### 3. 付属施設

該当なし

4. 埋立

(第22表-3)

区分 項目	面 積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m <sup>3</sup> )	施工方法	備 考
	該当なし				

第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標準区画	土 量 (m <sup>3</sup> )	面 積 (ha)	土 量 (m <sup>3</sup> )	
	該当なし					

(2) 末端用水路等

(第23表-2)

区分	項目	数　量	規　模	構　造	備　考
		該当なし			
計		該当なし			

(3) 末端排水路等

(第23表-3)

区分	項目	数　量	規　模	構　造	備　考
		該当なし			
計		該当なし			

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第23表-4-1)

項目 区分	面 積 (ha)		集 水 渠				排 水 渠				集水渠出口以下の 排水施設			備 考	
	事 業 名		計	勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)		
			該当なし												
計															

(2) 心土破碎

(第23表-4-2)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除 礫量 (m³/ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
	該当なし				
計					

## 3. 客土

(第23表-5)

区分	項目	面 積 (ha)			客入土量 (m <sup>3</sup> )	土取場土量 (m <sup>3</sup> )	運搬距離 (km)	運搬方法	備 考					
		事業名												
				計										
					該当なし									
計														

## 4. 徐礫

(第23表-6)

区分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除 礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
		該当なし				
計						

5. 農地保全

(1) 防災林

(第23表-7)

項目 区分	幅 (m)	延長 (m)	面積 (ha)	樹種	植栽本数 (本)	備考
		該当なし				
計						

(2) 排水路

(第23-8)

項目 区分	延長 (m)	流量 (m³/s)	構造	備考
	該当なし			
計				

(3) 浸食防止工

項目 名称	構 造	数 量	備 考
	該当なし		
計			

第8節 老朽ため池改修施設

1. 貯水池

名 称	位 置							
堤 体	型 式	流 域 (km <sup>2</sup> )	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 積 (m <sup>3</sup> /s)	堤 頂 幅 (m)	貯 水 量 (千m <sup>3</sup> )	備 考
		該当なし						
洪 水 吐	型 式	洪 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	幕 (m)	備 考	取 水 施 設	型 式	取 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	備 考

2. 堤体補強施設 該当なし

- (1) のり面保護施設
- (2) 漏水防止工

第6章 付帯工事計画

該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

着手 : 平成2年 /

完了 : (平成31年)  
令和11年 /

## 第8章 環境との調和への配慮

### 1) 設計上の配慮

施工中において、環境への影響の回避を図る上で雨水等による施工区域外に土砂流出の防止に努める。そして希少動植物が発見された場合はその時点で保全方法について協議し、現状の生物空間の配慮に影響がない範囲で施工区域外に移動させ、動植物の保全を行う。道路法面には、環境に配慮した資材を利用し、適切な工法検討を行う。それに伴い生物の生存空間を確保するための植生を施し、周辺環境との調和、連続性を図るとともに、自然植生への早期回復を図る。

### 1) 施工上の配慮

- ・工事中に極力濁水を出さないように配慮し、下流地域に生息している動植物への影響を軽減する。

第9章 換地計画の概要

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

該当なし

第2節 換地区の設定

1. 換地区の名称、所在、面積

(第25表-1)

換 地 区 名	換 地 区 の 所 在	面 積 (ha)
	該当なし	

2. 換地区を設定する理由

該当なし

第3節 換地区計画樹立の基本方針

1. 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換 地 区 名	地 積 の 基 準
	該当なし

## 2. 用途別予定地積

(単位: ha) (第25表-3)

用途 (取得予定者)	非農用地区域外に換地する土地										非農地区域も換地する土地						機能交換に係る土地				一般国公有地	総合計		
	田	畑	山林・野原	その他	通常事業施工地域に含める土地(令第1条の9( )書き)			計	本事業によって生ずる土地改良施設用地			創設農用地	特定用途用地	異種目換地	創設非農用地			合計	国	県	市町村他			
					土地改良施設	その他	小計		改良区	その他	計				農業経営合理化施設用地	生活上・經營上必要な施設用地	公用・公共用施設用地							
換地区名 前後	徒前の土地																							
	換地																							
	徒前の土地				該当なし																			
	換地																							
	徒前の土地																							
	換地																							
	徒前の土地																							
	換地																							
合計	徒前の土地																							
	換地																							

3. 農用地集団化の方針

(第25表-4)

地区 換地区名	地帯別、グループ別 団地の設定	個人別換地の方法		
		位置の選択方法	1当たり目標団地数	区画畠畔の取り扱い
	該当なし			

4. 非農用地の換地方法

(第25表-5)

区分 換地区名	用途	非農用地区域の位置の概略	面積 (m <sup>2</sup> )	換地の手法	換地取得予定者	その他
		該当なし				

#### 第4節 土地の評価及び清算の方法

##### 1. 評価の方法

該当なし

##### 2. 清算の方法

該当なし

#### 第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

区分 換地区名	一時利用地 の 指 定 予定年 度	換地計画の 決 定 予定年 度	換 地 处 分 予定年 度	備 考
		該当なし		

#### 第6節 換地処分の時期に関する特則

該当なし

区分	事業名	備考
	広域営農団地農道整備事業（千円）	
工事費	(14,596,522) 19,358,888	
測量試験費	(1,271,080) 1,604,417	
用地買収・補償費	(867,506) 840,731	
工事雑費	(264,892) 195,964	
計	(17,000,000) 22,000,000	
	地方事務費	
	(850,000) 1,100,000	
計	(17,850,000) 23,100,000 /	
関連事業	道路改良（県）	
	(357,000) 378,000 /	
	一般農道	
計	(18,207,000) 23,478,000 /	

第11章 効用

(第27表)

事業名	項目 区分	年增加見込効果額 (千円)	年增加見込所得額 (千円)	備考
広域営農団地農道整備事業	品質向上効果			総費用創便益費 = 総便益額（現在価値化）/総費用 $29,230,702/24,478,665=1.19$ (経済効果算定資料参照)
	営農経費節減効果			
	維持管理費節減効果	(△5,002) △3,590	(△5,002) △3,590	
	更新効果			総費用創便益費 = 総便益額（現在価値化）/総費用 $52,713,472/51,457,101=1.02$ (経済効果算定資料参照)
	走行経費節減効果	(747,940) 686,952	(747,940) 686,952	
	その他	(660,378) 729,711		
	計	(1,403,316) 1,413,073	(742,938) 683,362	

第12章 関連する事業

(第28表)

区分	事業名	事業主体	延長	事業費(百万円)	事業内容
	道路改良	市町村道	L=1,800m	(357) 378	道路整備

第13章 計画図

- 1. 変更前
- 2. 変更後

別添図面参照

〃

広域営農団地農道整備事業 井原芳井地区 事業計画書(変更前)



